



# 地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さま等と協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.33

## 地域連携病院②「大久保病院」

今回は、徳島市大道にある大久保病院をご紹介します。

### ■ 3つのAiに基づいた医療

大久保病院は「3つのAi—愛・合・護—」のもと、正しい医療を通じて地域医療に貢献するという理念を掲げています。外来には肝臓専門医の資格を有する玉木副院長による肝臓内科が開設されており、肝炎や肝硬変、肝がんの治療など、高度な医療が提供されています。また、105床を有する療養病棟では、患者さん1人ひとりの生き方や人生に寄り添ったターミナルケアや退院支援を各専門職が連携して、病院全体として実践しています。また、2019年度からは訪問診療も開始される予定です。



←大きな熱帯魚の水槽が患者さんを癒やす待ち合い。足湯装置も利用できる。

### ■ 新たな取り組み

大久保病院には、疾病予防運動施設が併設されています。これは主に生活習慣病の予防や改善を目的として、医療・運動・食事などあらゆる面から患者さんをサポートするメディカルフィットネスの提供を目的とした施設です。専門の医師による『運動処方箋』を元に患者さん個々に

合わせた運動プログラムが作成され、専門トレーナーのサポートを受けながら安全に運動療法を受けることができます。また、管理栄養士による栄養指導もあり、食生活の改善についても相談することができます。

また、大久保病院のリハビリテーションではCOGGY(コギー)という足こぎ車いすを導入しています。これは、何らかの疾患で歩行が困難な方でも自分で漕いで移動することができる画期的な車いすです。自分の意思で進むことが大きな喜びとなり、患者さんは大変意欲的にリハビリに取り組まれています。



↑ 疾病予防運動施設



↑ 足こぎ車いす(コギー)

### ■ 徳島大学病院との連携

徳島大学病院肝疾患相談室イベントでの採血や市民公開講座での座長など、多岐に渡る連携が展開されています。また、バックベツカンファレンスに参加するなど、医師同士の密な連携も行われています。

### 「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しをめざして、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。

### 問い合わせは

医療法人燈來会  
大久保病院  
徳島市大道2丁目30  
Tel.088-622-9156

### ■ 説明は(前列左から)

大久保 明彦(おおくぼ あきひこ) 院長／玉木 克佳(たまき かつよし) 副院長／(後列左から)／安部 斗与(あべ ますよ)看護部長／芝 浩伸(しば ひろのぶ)MSW

